

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室

TEL 03-5253-8111 内線 42353

ホームページアドレス <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成19年4月20日

| | | | |
|----------------------------------|---|---|------------|
| リコール届出番号 | 外-1392 | リコール開始日 | 平成19年4月21日 |
| 届出者の氏名又は名称 | 日本ボルボ株式会社 代表取締役 ヤーン・マグナソン | 製作国：スウェーデン 製作者名：ボルボ 問い合わせ先：日本ボルボ株式会社 ボルボ・トラック事業部 03-5404-0333 | |
| 不具合の部位（部品名） | 一酸化炭素等発散防止装置（故障診断装置） | | |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | 一酸化炭素等発散防止装置の故障診断装置(On Board Diagnosis system)の配線に未結線のものがある。そのため、当該装置の故障時に故障診断機により故障診断修理作業をする場合、故障診断作業並びに修理作業に支障を来たすおそれがある。 | | |
| 改善措置の内容 | 全車両、故障診断装置の配線を点検し、未接続の場合は配線を接続する。 | | |
| 不具合件数 | 0件 | 事故の有無 | 無し |
| 発見の動機 | 本国メーカーからの情報による。 | | |
| 自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置 | <ul style="list-style-type: none">● 自動車使用者：ダイレクトメールで通知する。● 自動車分解整備事業者：日整連発行の機関紙に掲載する。● 運転席ドア開口部のドアロックストライカー付近にNo. -1392のステッカーを貼付する。 | | |

| 車名 | 型式 | 通称名 | リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び輸入期間 | リコール対象車の台数 | 備考 |
|-----|--|----------|--|------------|----|
| ボルボ | PJ-F3RTF1 PJ-F2TCA1 -F3RTF1- -F2TCA1- 不明 | FH FM | YV2ABD0A16A604907～YV2ABD0136A634369 平成17年8月18日～平成18年8月19日 | 217台 | |
| | (計5型式) | (計2車種) | (輸入期間の全体の範囲) 平成17年8月18日～平成18年8月19日 | 計217台 | |

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。